

10月の主な行事

9月29日～10月2日 学校公開

- 1日 衣替え
2日 生徒会役員任命式
学校保健委員会
7日 あゆみ診断テスト2
23日 地区駅伝大会(予定)

<教育目標> 自律 自啓 自尊 他尊

東 雲

<http://kanuma-school.ed.jp/j-higashi/>

【発行者】

栃木県鹿沼市立東中学校
住所 鹿沼市府中町393
電話 0289-62-7225
FAX 0289-62-7226
校長 斎藤美智雄

二期を迎えて
学校長

例年よりも短い夏休みが終わり、二期が始まりました。始業式は校内放送で行い、生徒たちに『アマビエ』の話をしました。

この『アマビエ』とは、江戸時代に肥後の国(現在の熊本県)で、豊作・疫病などに関する予言をしたとされている妖怪です。その姿を描き写すことで疫病を鎮める御利益があるといわれることから、新型コロナウイルスを鎮めてくれるのでは?と、イラストはもとより、立体作品、伝統工芸の技を用いた作品まで、いろいろ広がっています。

この『アマビエ』の木版多色刷を川上澄生美術館木版画大賞の受賞者である竹崎勝代さんから「皆様の健康を心より祈ります」とのメッセージと共に、いただきました。

さて、新型コロナウイルスの終息は、みなさんが願っていることでしょうか。しかし、ただ願えばいいのでしょうか?

ここ数ヶ月の間にいろいろなことを考え、学びました。新しい生活様式も始まりませんでした。そこにはたくさんの制約があるかもしれませんが、それは自分のためであり、家族や友人をはじめとする一緒に生活する人たちのためです。

自分のやるべきことをきちんとやり、責任を果たし、みんなで助け合って生活してこそ願いが叶うものと思います。

新型コロナウイルス終息の願いを共有しつつ、授業に真剣に取り組む、思いやりに

満ちた生活をし、希望をもって、みんなで頑張っていきたいと思っています。
二期も、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、教職員一同、精一杯取り組んでいきたいと思っています。学校の教育活動への御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

一年生 自然生活体験学習 九月七日～十日

Friendship & Confidence

笑顔でつくるくすの木の輪

青い空。オニヤンマ。

曇り空。一面緑の芝生。電。どしゃ降り。自然界のいろいろな顔を見せてくれた板荷の自然体験交流センター。例年と異なり日帰りの日程でしたが、自然とともに、仲間とともに、普段では味わえない活動をする事ができました。

ニクラスずつ四日間、川活動、ウォークラリー、

陶芸、七宝焼、仲間作り等、天気と相談しながら、各クラスが計画をした活動を実施しました。どのクラスも、普段とは違う友達の一面を見つけたようで、瞳はきらきらと輝いていました。満面の笑み、支え合う姿、いきいきしている生徒たち



ちの姿からは、入学当初より頼もしさが見られるとともに、短時間での成長の大きさも感じました。
今後は、今回の学びを学級の絆へとつなげ、それぞれの目標に向けて、頑張る力へとかえていくことを期待したいと思います。
今回の活動実施に、保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々に御理解・御協力をいただいたことを、あらためて感謝いたします。
第一学年主任

PTA奉仕作業

八月三十日(日) 早朝七時より、PTAの施設部・厚生部で奉仕作業を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、今回は作業内容や人員を精選して一時間程度の活動としました。

大変暑い中での活動でしたが、校庭やバックネット裏の除草作業、正門付近の庭木の剪定、プールまわりの草払い、校舎の窓ガラス清掃などに取り組みいただきました。学校が綺麗になりました。生徒たちも気持ちよく生活することができ、学習にも集中して取り組めるようになると思います。ありがとうございます。
施設部 奉仕作業担当



バラ園管理作業

八月三十日(日)、今年度初のバラ園管理作業を実施しました。今年は、新型コロナウイルスの影響で一学期は実施できませんでした。

んでしたが、学校支援ボランティアの方々との協議の結果、「やれることを実施しよう」となり実施に至りました。

気温が高い中、除草、バラの剪定・肥料撒きなどを行い、綺麗に復活しました。御協力ありがとうございました。次回の管理作業は、十月十一日(日)を予定しています。

東雲バラ園担当者



進路指導について

夏休みも終わり、三年生にとって受験に向けて本格的に動き出す時期となりました。今後の予定として、九月下旬に鹿沼市内四校の高校の進学説明会を実施します。また、それ以外の県立高等学校の説明会も、今後行う予定です。今年はコロナウイルスの影響により、例年夏休みに行われていた県立高校の一日体験学習が中止になったり、私立高校は予約制で体験学習を実施したりと、進路関係の行事が昨年度までと異なりしました。このように、例年と違った対応が求められる場面が生じることも考えられます。正確な情報を把握し、各自の進路選択に役立ててほしいと思います。

各高校とも、ホームページ上で学校の特色や様々な活動について紹介

しています。二年生だけでなく、二年生においても興味のある学校のホームページを見ることが、さらに高校への興味が高まります。ぜひ活用してください。

進路指導主事

九月配付の通信票

通信票の意義は、長い学びの過程の中で、生徒が、学習状況を把握し、次の学びの改善等につなげていくための「途中経過」を示すことにあります。そこで、今年度は、六月から三月までの十ヶ月のどこで「途中経過」としての通信票を配付するか検討しました。その結果、一年間に三回配付し、一回目の配付を九月末に変更することで、バランスよく学習状況を把握でき、次の学びへの改善等につながると思われました。趣旨を御理解いただき御協力よろしく願います。

学習指導主任

冬服の衣替え

十月より衣替えとなります。九月二十三日から十月七日まで移行期間を設けましたのでその日の天候や体調に応じて夏服や冬服を選択してください。



服装等に関する詳細は、日録「東雲」に記載しておりますので、御確認ください。

生徒指導主事

夏休みの教育相談

七月下旬から夏休みの期間を利用して、保護者懇談(一・二年生)、三者懇談(三年生)を実施しました。

一年生は初めての中学校生活で、学習や部活動の話題が中心でした。SNSやスマートフォン使用についても、保護者から不安であると相談されることが多数ありました。二年生は、人間関係の悩みや学習の方法についての話題が多くありました。三年生は、各高校のコースの特色や受験方法、本人の適切な進路、本人保護者の考えや願いなど、進路に関する話題が中心でした。その他、新型コロナウイルス感染防止対策について、沢山の貴重なご意見を頂きました。

引き続き生徒の安全、安心が確保された学校生活が送れるように努力していききたいと思います。

教育相談担当

本校の道徳教育

昨年度より、「特別の教科 道徳」と教科化されました。本校では、「自律の精神のもと、自主的に考え、責任のある行動をとることができる」を重点目標とし、各学



お知らせ

- ・今年度は秋祭りが中止のためPTA指導部の巡視もありません。
- ・例年10月に実施していた、秋のバラ園開放デーは、今年度は実施しません。
- ・しののめ祭・強歩大会は実施しません。



年の発達の段階に応じた目標を設定し、その実現に向け、日々生徒たちと向き合っています。

実際の授業では、

『主として自分自身に関すること』

『主として人との関わりに関すること』

『主として集団や社会との関わりに関すること』

『主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること』

の内容項目について、生徒の主體的な考えを引き出すため、発問を工夫したり、教員同士で授業を見せ合ったりしながら、教師自身も研修を深めています。

生徒の発言には教員も「なるほど」と思わせる意見が多く出てきます。このように教師と生徒が互いに高め合い、共に成長していけるのが「特別の教科 道徳」です。授業だけでなく、全ての教育活動において道徳教育を展開していきたいと思っています。

道徳教育推進担当

